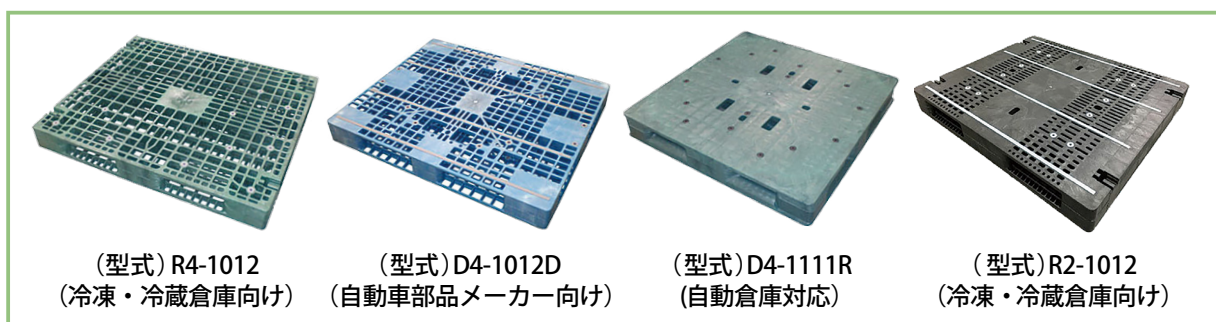


かいほう



新井総合施設株式会社君津環境整備センターの全景



エム・エム・プラスチック株式会社製のパレット

目次

○巻頭言	1	○事業報告	6
○神奈川県からのお知らせ	2	○会員企業紹介	7
○鎌倉市からのお知らせ	3	○編集後記	7
○研修見学会報告	4~5		

巻 頭 言

「一年を振り返って」

鎌倉地区産業廃棄物対策協議会

会 長 小 松 秀 一

(三菱電機株式会社 情報技術総合研究所)



会員の皆様におかれましては、日頃より当協議会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り、誠に感謝申し上げます。

昨年は元日から地震発生、夏場は全国各地で猛暑や豪雨、土砂災害に見舞われ、甚大な被害が発生しました。特に能登半島では元日の地震発生の復旧がままならない9月に豪雨に見舞われ、再び被害を受けてしまい心が痛む想いです。被災されている方が安心して過ごせる日が1日でも早く訪れることをお祈りしております。

今年度の話題としては小型無人探査機（SLIM）が月面着陸に成功、パリオリンピックで45個・パラリンピックで41個のメダル獲得、米大リーグ、ドジャースの大谷翔平選手が大リーグ史上初「50本塁打、50盗塁」を達成など、世界が注目する日本の活躍により感動や勇気を得られた方も多かったと思います。

9月には経団連から「2024年度規制改革要望」が公表されました。環境分野でも8つの要望が挙げられ、排出場所と同一敷地内での廃棄物発電事業等の容易化、親子会社間における廃棄物の保管・委託等の一体的推進の容易化など、廃棄物に関する要望もあり、今後の廃棄物処理法改正への動向に注目したいところです。

当協議会につきましては「令和6年度事業計画」に基づき、各事業に取り組んでまいりました。

2025年2月には千葉県にある「エム・エム・プラスチック(株)」、「新井総合施設(株)君津環境整備センター」のご協力を得て、研修見学会を開催することが出来ました。当日はご参加いただいた方から活発な質問がされ、有意義な研修見学会となりました。

「エム・エム・プラスチック(株)」は、主に家庭から排出されるプラスチック製容器包装をリサイクルし、高品質な再生プラスチック原料の製造や物流パレットを製造・販売している企業です。マテリアルリサイクルの推進、再生原料からの高付加価値製品の創出に積極的に取り組んでいました。

「新井総合施設(株)君津環境整備センター」は、首都圏最大級の容量を持つ管理型埋立の最終処分場で、周辺環境保全や地域住民との良好な関係を維持するため、清掃活動や地域イベントへの協賛など様々な活動に取り組んでいました。

これら諸活動を計画通り実施できましたことは、ひとえに事務局ならびに会員企業の皆様のご協力によるものと深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に当協議会会員皆様の益々の発展とご健勝を祈念申し上げ、本誌のご挨拶とさせていただきます。

神奈川県からのお知らせ

低濃度PCB廃棄物の処分期限は 令和9年(2027年)3月31日です!

1 低濃度PCB廃棄物は法律に定められた期限までに処分しなければなりません。

- 現在、低濃度PCB廃棄物を保管している場合は、期限までに確実に処分を終えるよう処分委託の計画を立ててください。
- 事業所内（作業場、倉庫、過去に使用していた建物等を含む。）で保管または使用されている古い電気機器の中に、低濃度PCBが残っていないか、再度確認してください。
- PCB廃棄物の保管事業者、PCB使用製品の所有事業者は、毎年6月30日までに前年度の廃棄物等の保管・処分状況等を都道府県に届け出てください。

環境省 低濃度PCB廃棄物早期処理情報サイト

(<http://pcb-soukishori.env.go.jp/teinoudo/>)

※同サイトには、低濃度PCB廃棄物の確認方法等の説明資料・動画が掲載されていますので、参考にしてください。

2 低濃度PCB廃棄物の処分は所定の事業者に委託してください。

低濃度PCB廃棄物の処分は、環境大臣の認定を受けた「無害化処理認定事業者」または都道府県・政令市の長から「PCB廃棄物に係る特別管理産業廃棄物処分業許可」を受けた業者に委託してください。

無害化処理認定事業者等ホームページ

(<https://www.env.go.jp/recycle/poly/facilities.html>)

3 中小企業向けの低濃度PCB廃棄物の分析費・処理費（収集・運搬費、処分費など）を対象にした助成金があります。

中小企業（個人事業主を含む）の低濃度PCB廃棄物の適正処理を支援する国（環境省）の助成金があります。対象者、対象経費をホームページで確認してください。

低濃度PCB助成金ホームページ

(<https://www.sanpainet.or.jp/joseikin>)

高濃度PCB廃棄物の処分期間は終了しました。

万一、高濃度PCB廃棄物を発見した場合は、至急、神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター環境部環境課に、ご連絡ください。

高濃度PCB廃棄物の処分期限

（変圧器、コンデンサー、PCB油など）

令和4年3月31日

（安定器、汚染物、3kg未満の小型電気機器など）

令和5年3月31日

問合せ先：神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター環境部環境課 TEL 046-823-0416(直通)

鎌倉市からのお知らせ

日頃から、本市のごみ処理施策に御協力いただき、御礼申し上げます。

本市では環境負荷の少ない「循環型社会」を形成するため、市民、事業者、行政が連携・協働して3Rを推進し、「ゼロ・ウェイストかまくら」の実現を目指しております。

皆様もぜひご協力くださいますよう、お願いいたします。

■少量排出事業所収集制度について

事業系ごみは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、事業者自身で処理することが原則となっていますが、排出量が少量であるために一般廃棄物収集運搬許可業者と契約できない事業所を対象に、特例的に有料で燃やすごみの戸別収集を実施します。本制度は、事前登録が必要になりますので、詳細は、二次元コードから確認または戸別収集担当(40-5542)までお問い合わせください。



■本市における事業系一般廃棄物の状況について

1 事業系生ごみ処理機購入費等補助金交付制度を御活用ください。

本市では、市内事業者のうち生ごみを排出する事業者に対し、事業者における生ごみの自己処理を促すことにより、廃棄物の減量・資源化を図ることを目的として「事業系生ごみ処理機購入費等補助金交付制度」を実施しています。

詳しくは、市ホームページまたはごみ減量対策課(84-8706)までお問い合わせください。

2 事業系ごみの適正処理に御協力ください。

本市の焼却施設に搬入された燃やすごみの中には、「プラスチック類」などの産業廃棄物や「紙類」などの資源物が未だ多く混入されています。ごみを分別し適正に処理することは、事業所においてごみの処理にかかるコストを削減することができるだけでなく、資源の有効活用や処理における環境負荷の低減などにつながります。皆様の御協力をお願いいたします。

研修見学会報告

エム・エム・プラスチック株式会社 富津プラスチック資源化工場 および
新井総合施設株式会社 君津環境整備センター 研修見学会

■研修日 2025年2月14日(金)

■参加者 13名

今回の研修見学会は、鎌倉商工会議所工業部会と共催されました。

午前中は千葉県富津市のリサイクル用工業団地にあるエム・エム・プラスチック株式会社富津プラスチック資源化工場を訪問し、代表取締役社長の森村氏にご説明いただきました。



年間で1万6000から1万7000tのプラスチック廃棄物の再生処理及び再商品化事業処理しており、プラスチック廃棄物を選別・洗浄・破碎・造粒して原料製造・販売、さらに成型し主要製品としてプラスチックパレットを製造・販売していました。

包装容器リサイクル原料からつくられた再生材は強度が弱いため、国内で製造される再生材使用のパレットは木製パレット代替品としてワンウェイ用途がほとんどだが、エム・エム・プラスチック社では強度の弱い再生材をコア層、品質が安定した再生材をスキン層の原料に使用することで、バージンプラスチック材料100%のパレットと同等の品質・強度を確保し、廃棄物特有の臭いが出ない、寸法が一定、好みの色付けが出来る等のメリットがある再生プラスチックパレットとして年間に10万枚製造しているとのこと。

また、マクドナルドのハッピーセットのおもちゃを店内で使用するトレーへの再生等も行っており、企業の環境への取り組みアピールにも活用されていました。

午後は千葉県君津市の山岳部にある新井総合施設株式会社 君津環境整備センターを訪問しました。



同センターは管理型廃棄物最終処分場で、山を削りすり

鉢状にした土地を遮水シートで覆い特管産廃以外の廃棄物を埋立処理しています。現在稼働中のⅢ期処分場は220万㎡の埋立容量を持ち、処分は1日に10tトラック100台分に制限し受け入れており15年間稼働予定とのこと。Ⅰ期、Ⅱ期を合わせると426万㎡の埋立容量があります。今後拡張の計画もあり、2004年の処分開始から50年程度稼働する見込み。

埋立完了後は土を被せ植林し、元の山の形に戻していました。

環境への影響が考慮され、遮水シートが2重に貼られ、埋立地から浸出する水の処理に力を入れており、水処理施設で物理的・化学的に処理されたのち河川に放流されていました。

また、道路の清掃作業、搬入のダンプが帰路道を汚さないよう洗浄して帰る等、近隣住民へ配慮されていました。

最後に、エム・エム・プラスチック株式会社 富津プラスチック資源化工場様、新

井総合施設株式会社 君津環境整備センター様、商工会議所事務局の皆様、見学にご協力いただきありがとうございました。



三菱プレジジョン(株)
鎌倉事業所
齋藤 匡央

事業報告

令和6年（2024年）5月30日（木）

◎令和5年度収支決算監査

会 場 （株）大倉製作所、菱栄テクニカ(株)（事務局の持ち回り）

令和6年（2024年）6月7日（金）

◎理事会 （午後3時～）

◎第45回定期総会 （午後3時30分～）

◎講演会「PCB廃棄物の適正処理について」

「一般廃棄物処理手数料の改定及び事業系ごみの適正処理について」

（午後4時～）

会 場 鎌倉商工会議所

◎交流会 （午後5時15分～）

会 場 仲の坂

令和6年（2024年）8月28日（水）

◎令和6年度 会員名簿を会員事業所に送付、送信

令和6年（2024年）12月16日（月）

◎広報部会 （午後4時～）

◎理事会 （午後4時30分～）

会 場 鎌倉商工会議所

◎交流会 （午後5時～）

会 場 仲の坂

令和7年（2025年）2月14日（金）

◎研修見学会

視察先 ①エム・エム・プラスチック(株)（千葉県）

②新井総合施設(株)君津環境整備センター（千葉県）

◎交流会（研修見学会 終了後）

会 場 俺のフレンチ横浜

会員企業紹介

菱電湘南エレクトロニクス株式会社は、三菱電機とのパートナーシップによる技術・技能の研鑽で企業としての成長をはかり、高精密、高精度、厳重な製造管理を要求される宇宙開発や防衛機器の分野に及んでおります。

培った技術・技能は独自の発展をはかり、自社ブランド、RYOSHOにより超音波探傷器の提供などで安全・安心を社会にお届けすることも行っております。

 **菱電湘南エレクトロニクス株式会社**

詳しくは当社HPをご覧ください <https://www.rsec.co.jp/>



超音波汎用探傷器
UI-S9



編集後記

本年度も対面での部会や研修見学会が開催され、今年度は「エム・エム・プラスチック(株)」、「新井総合施設(株) 君津環境整備センター」にて研修見学会が開催されました。

エム・エム・プラスチック(株)では家庭から排出されるプラスチック製容器包装をリサイクルし、強度の弱い再生材をコア層、品質が安定した再生材をスキン層の原料に使用することで、バージンプラスチック材料100%のパレットと同等の高品質な物流パレット(MMPパレット)を製造・販売しています。

新井総合施設(株) 君津環境整備センターでは山を削り、すり鉢状にした土地を遮水シートで覆い特管産廃以外の廃棄物を埋立処理しています。周辺の環境保全や地域住民との良好な関係を維持するため、様々な活動を行っています。

令和6年4月に環境省が公表した令和4年度における一般廃棄物の排出及び処理状況等に関する調査によりますと、鎌倉市のリサイクル率は56.3%であり、人口10万人以上の市の中で全国第1位となりました。平成30年から5年連続1位となり、全国平均の19.6%に対して高いリサイクル率を継続しております。

本市では循環型社会の構築に向けてさらにごみの減量・資源化に取り組み、リサイクル率の向上にも努めてまいります。

会報誌では当協会の活動内容をお伝えするとともに、鎌倉市の取り組みやその他の情報も掲載し、少しでも皆様のお役に立てて頂ければ幸いです。また、皆様からのご意見等もお待ちしておりますので、ぜひお寄せくださいますようお願い申し上げます。

広報部会長 日置和利

広報部会

デンカ(株)大船工場
(株)鎌倉ハム富岡商会

日置 和利
伊東 大介

ナスラック(株)ナスラック鎌倉工場
三菱電機(株)情報技術総合研究所

尾崎 直也
小松 秀一